



2月号 時保育園

今月は“遊びは学び”昔から楽しんできた伝承遊びには、様々な学びがあります。1月8日(木)新年の集いを行いました。全園児でカルタ取り、福笑い、羽根つき、コマ回しを楽しみました。この時期ならではの遊びの様子を紹介します。

【協同性】【言葉による伝え合い】【思考力の芽生え】など ◎福笑い



異年齢でのチーム戦、「みぎ！ひだり！」「もうちょっと下」「そこ！そこ！」目隠しをしている子に教えようと、一生懸命言葉を使って伝えていました。もどかしいやら、面白いやら、見ている子も保育者も笑いが溢れます。子どもたちも言葉で伝える楽しさを味わっていました。また、出来上がったお福さんの顔を見て、思わず笑い合い楽しい時間を過ごすことができました。みんなで楽しめるお正月遊びを通して、日本の文化や季節の行事に親しみ、社会的習慣への関心も深めることができます。大切にしていきたい伝承遊びの1つだと思っています。

【思考力の芽生え】【協同性】【言葉による伝え合い】など ◎コマ回し

コマが回って「やったー！」「できた！」と、喜びの声と共に笑顔になる子どもたち。でも最初は「できへん」「むずかしい」と言っていました。保育者にひもの巻き方を教えてもらったり、手や指、手首を使ってどうやったら上手に回るか考えたりして、何回も挑戦したからこそ、大きな達成感につながったのだと思います。また、友達同士で「もう一回やろう！」「あとちょっとで、できそうやね」などと、励まし合っている姿に成長を感じました。



●指先や手首を使い、何回もひもを巻いて、挑戦する。



●どうしたら、回るかな？



●友達と見せ合う、教え合う。



【思考力の芽生え】【自然との関わり】【言葉による伝え合い】 ◎雪遊び

真っ白な雪をカップに入れると「かき氷みたい！」「わたがしみたい！」と、感嘆の声をあげる子どもたち。雪に色をつけると、もっと楽しくなるのではないかと思い、絵の具を用意してみると。雪に絵の具が“じわ〜”と染み込み、思わず「わぁ〜きれい！」と喜びの声があがりました。次は「赤色にしよう」「虹色雪だるまになったよ」とイメージが広がり、夢中になって遊ぶことができました。



【協同性】【思考力の芽生え】【言葉による伝え合い】【健康な心と体】【数量への関心】など ◎風船羽根つき

異年齢でチームを作り、羽根つき大会をしました。風船が床に落ちないように交代で打ち合いをする中で、友達がファインプレーをした時には「OOくんナイス！」と褒め合ったり、小さい子が風船を打てるように譲り合ったりして、ほほえましい姿を見ることができました。また、4.5歳児は「O対O」と遊びながら点数を数え、勝負の楽しさも味わっていました。

